栗山町立小・中学校教職員の時間外在校等時間に係る状況

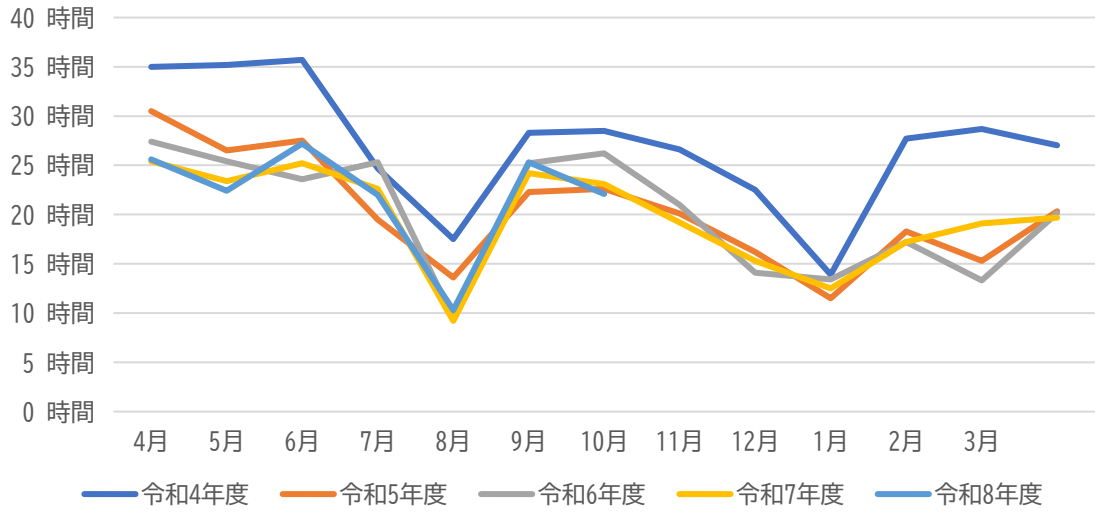
≪ 令和4年4月～令和8年10月 ≫

栗山町教育委員会では、北海道教育委員会が示す「学校における働き方改革アクション・プラン」に基づいて「栗山町アクション・プラン」を作成し、各学校における働き方改革の推進に取り組んでいるところです。つきましては、令和4年4月～令和8年10月の「教職員の時間外在校等時間」の実態について、次のとおり取りまとめましたのでお伝えいたします。

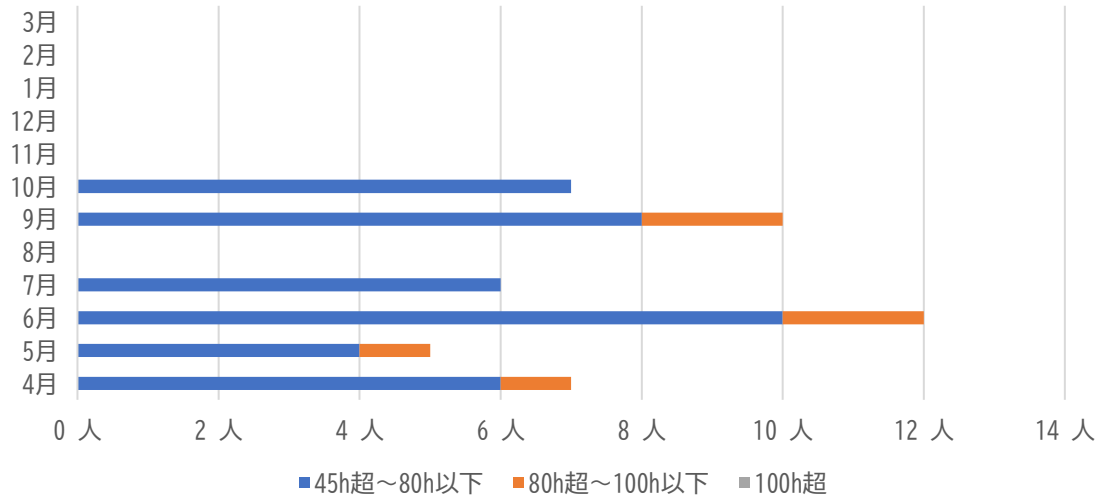
◆調査対象：栗山町立小・中学校4校の校長・教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・事務職員

◆達成目標：1か月の時間外在校等時間45時間以内！（教職員数…R4：77名、R5：78名 R6：76名、 R7:74名、R8：73 名）

【図１】時間外在校等時間の平均時間



【図２】時間外在校等時間が４５時間を超えている教職員数



◆調査結果

＊**【図1】** 今月も「1か月の時間外在校等時間45時間以内」を達成することができました。

⇒10月の超過時間は**【22.1 時間】**で、前年度と比較すると１時間の減少となりました。
ました。

⇒達成目標値は、HPに掲載してから**【55 か月間】**連続でクリアしています。

＊**【図2】** 10月は、「45時間超」が **7 名**、「80時間超」「100時間超」が**0名**でした。

⇒10月については、小学校の学芸会等により 45 時間を超える勤務状況となっている教職員がおりますので、更に働き方改革を進めてまいります。